



私立短期大学図書館協議会

# 会報

Bulletin of Junior College Library Association

編集者：川井・菅原  
発行者：鈴木英二  
発行所：私立短期大学図書館協議会  
〒215 川崎市麻生区東百合丘3-4-1  
調布学園女子短期大学図書館内  
電話（044-966-9211～3）

1988. 9. No 23



## 昭和63年度総大会記録

### — 創立10周年記念式典同時開催 —

日時 昭和63年5月27日(木)午後1時～4時30分

会場 東京・安田生命ホール

出席 57校 委任状152校 計209校

吉岡氏（相模女子大短大部）の司会により開会、まず、鈴木会長が挨拶で、「11年目を迎えて運営も新しい体制のもと、不慣れであったが全国の理事、会員校の協力支援を得て努めることができた。新しい年度に向けて一層の努力をしたい。」と述べた。また引続いて、10周年記念式典が行われることに触れて後、早速議事に入った。

議長 小林純幸氏（北海道・静修短期大学）

記録 小川氏（女子栄養短大）川井氏（東京文化短大）

議事1. 昭和63年度会勢及び事業報告<安部常任理事>

#### ①会勢（昭和63年3月31日現在）

北海道地区 18館（+1）

東北地区 13館

関東甲信越地区 88館（+2）

東海北陸地区 37館（+1）

近畿地区 63館（+4）

中・四国地区 27館（+4）

九州地区 29館（+1）

計 275館（+13館）

注：（ ）内は昭和62年度増加館

#### ②事業報告

- 1) 昭和62年度総大会開催（昭和62年5月29日）  
内容等の詳細は会報21号参照
- 2) 昭和62年度短期大学図書館全国研修会の開催  
昭和62年11月12～13日 中野サンプラザ  
詳細は会報22号及び短期大学図書館研究8号
- 3) 会報21・22号（10周年記念増頁号）の発行と

加盟館への配布

- 4) 短期大学図書館研究第8号（10周年記念論文集）の刊行と加盟館への配布
  - 5) 地区協議会への活動助成
  - 6) 全国理事会及び本部役員会の開催・運営
  - 7) 欠員理事：会長推薦の了解
  - 8) 出版経費（広告収入）その他の見直し
2. 昭和62年度決算報告<網本理事>  
別掲の資料により報告・承認
3. 昭和62年度監査報告<宮島理事>  
一般会計・出版会計の分割記帳を要望・承認
4. 昭和63年度活動方針・予算案（安部・網本理事）
- 1) 昭和63年度総大会・研修会開催  
10周年記念式典（63年度に限る行事）
  - 2) 全国研修会  
テーマ：参考業務と書誌 日時：秋の予定
  - 3) 会報23・24号の発行
  - 4) 短期大学図書館研究第9号の発行
  - 5) 地区活動助成
  - 6) 全国理事会及び本部役員会の開催・運営  
これらの事業にともなう予算案別掲参照・承認
  - 7) 会費値上げの動議・検討の次回総会提案了承

#### 全国研修会のお知らせ

昭和63年度全国研修会が次の要領で開催の予定です。

メインテーマ：参考業務と書誌

講義：演習テーマ：a. 雑誌新聞情報

b. 民俗学(家政学的領域を中心に)

日時：11月10日(木)～11日(金) 開催地：東京

講師：折衝中

## ♣ 私立短期大学図書館協議会

### 10周年記念式典 — 功労者に感謝状 — ♣

昭和63年5月27日(木) 午後2時～3時

東京・安田生命ホール

まず、吉岡氏による開式の宣言の後、以下の式次第に従って進められた。

#### ○会長挨拶：鈴木英二氏（千葉経済短期大学図書館）

本協議会は昭和52年発足以来10周年を迎えた。諸事情から63年のこの総大会でお祝いをする事とした。すでに会報、短期大学図書館研究で特集を組んだが、ふりかえてみると、当時は短大の揺籃期に当り、図書館も弱小で、JLAの短大図書館部会はなく大学図書館部会の一分子科会に過ぎなかった。しかし、いち早く公立短期大学図書館協議会ができ、それが刺激になって個々の図書館にとどまらない全国レベルの発展を願って初代会長もり先生を迎えて発足の運びとなった。こうして10年続けて来られたのも関係者の努力や加盟館の協力の成果といえる。

これを記念して何をしたらよいか考えた結果、創設に尽力され、また発展のために長く関わった方々にお礼を申し上げることとした。感謝状1枚、かえって失礼かもしれないが気持ちを汲み取っていたければ幸いである。(要旨)

次に

#### ○来賓挨拶として次のお二人の方よりお言葉を頂いた。

日本図書館協会会長 永井道雄氏  
公立短期大学図書館協議会会長 山田 始氏

#### — 私立短期大学図書館協議会創立10周年

#### 記念式をお祝いして—

日本図書館協会会長 永井 道雄

貴会が昭和52年秋、私立短大図書館百数館を会員機関とする、わが国唯一の全国組織として結成されて以来、このたび十周年の記念式典を挙行されるに到りましたことを、日本図書館協会を代表し、且つ、わが国の数多くの図書館関係者と共に、心からお慶びを申し上げます。

貴会は、その発足に際し、職員・資料・経費などのさまざまな面で、幾多の困難な条件をもつ、日本の私立短大図書館界が当面する共通課題を克服し、会員機関である各短大図書館活動の発展向上、ひいては、学術図書館としての使命達成という、高い目標を掲げられました。具体的には、地域ブロックごとの短大図書館の連携を基調とし、日常の図書館業務と結びついた研究・研修活動を事業として展開されてまいりました。

この十年間、IFLA協会会員として国際的団体に加盟する一方、ブロックごとの雑誌総合目録の編纂・刊行や、図書館業務機械化への啓蒙事業、参考業務と書誌をテーマとする実践的研修会など、いずれも短大図書館存在基盤の確立と、図書館職員の自主的な業務改善・資質向上をめざした気運づくりであったと推察しております。

貴会の十周年の記念にあたり、あらためて結成当時とその後の、貴会関係者の御苦勞を回顧し、敬意を表しますと共に、更に続く変革の時代に向けての、大きな歩みが続けられますよう祈念し、お祝いいたします(代)

(一部省略)

#### ○来賓挨拶：山田始氏（公立短期大学図書館協議会会長）

公短図協会長の山田です。私短図協の10周年おめでとうございます。公立を代表して一言お祝辞を述べさせていただきます。ご承知のように、公立も公短図協が結成されており公立と私立、運営は別ですが短図協としては全く同じで、今後短期大学図書館が大きく発展していくためには両者一体となっていかなければなりません。と申しましても公立は3月現在加盟48校、2校増える予定ですが、私短図協に比べ



て圧倒的に少ない。その上公立は行政職ですからどんどん転動させられる。図書館長に至っては教授のローテーションが1年か長くて2年で変わってしまう。公立は46年に創設され歴史は古いが中身はそういう泣き所を持っている。従いまして今後も私短図協さんに教えてもらわなければなりません。ここにいらっしやる功労者にあたるような方も移動等があてないわけです。ベテランの揃っていらっしやる私短図協さんに教えていただくとともに今後ともご交誼の程お願いしてご挨拶にかえさせていただきます。(滋賀県立短期大学図書館長) (要旨)

#### ○功労者(受賞者)の紹介(菅原春雄理事)

次の9名の方々は、皆さんいずれも本協議会創立当初より本部役員あるいは地区役員として、長年にわたり私立短大図書館界の充実、発展に並々ならぬご努力をされた方々です。

##### 森 清先生：本協議会名誉会長・現顧問

元本協議会初代会長として昭和52年より7年間務められましたが、健康を害され退かれました。幸いお元気になられ今日もお見えになっておられます。

国立国会図書館主任司書、青葉学園短大教授、各大学講師を歴任、昭和3年「図書館研究」にNDC初版発表、「資料分類法概論」他の著作があります。

片山喜八郎先生：国学院大学栃木短大図書館長、非常勤講師・現顧問 本協議会発足時発起人として、また発足後、関東甲信越地区理事、本部推薦理事として、61年まで弱者連合の組織化とくにコンピュータ化に多大な刺激を与えて下さいました。62年より顧問を務められ短大図書館界のリーダーとして学ぶところ多い方です。

##### 坂本龍三先生：北海道武蔵女子短期大学教授

本協議会発足時発起人として、発足後は北海道地区理事、同協議会会長として特色ある地区研修活動を進め、61年まで長年にわたって全国地区理事のリーダー格としてご協力いただきました。

##### 芝原翠先生：東洋英和女学院短期大学非常勤講師・現顧問

元東洋英和女学院短大図書館課長 本協議会発足時より発起人としてまた会長推薦理事として59年まで7年間の長きにわたり「私立短期大学図書館総覧」の作成、紀要、研修を担当され、60年より顧問として知恵袋的存在であります。

##### 杉山敏子先生：フェリス女学院短期大学

元研究担当幹事 本協議会発足後、本部役員幹事として活躍、とくに芝原先生と「短大図書館総覧」、同

「集計分析編」の作成、研修担当等陰の力となりご助力いただきました。

##### 中村泰正先生：

元山形女子短期大学教授、図書館長 本協議会東北地区理事 宮城清先生のあと53年より今日(62年)までの長年にわたり東北の短大図書館の組織活動に多大な尽力をされました。

##### 前川和子先生：大谷女子短期大学図書館主任司書

本協議会発足時発起人として、また発足後は近畿地区理事、初代会長として組織がために活動に尽力を注がれました。

##### 村上博子先生：西南女学院短期大学図書館主任司書

本協議会発足時発起人として、また発足後は九州地区理事、初代会長として組織がために尽力されました。また、九州司書の会のリーダーとしてNDC7、8版の比較表の作成など多大な協力を惜しまれませんでした。

##### 渡辺敏一先生：東京女子大学図書館課長補佐

本協議会発足時から安部先生の元で事務局幹事、理事として今日まで陰の力となり一身をとして活躍、それがあってこそ今の協議会があるのです。とくにコンピュータ研修には非常な力を注いでいただきました。

(一部編集補足)

#### ○感謝状・記念品贈呈(鈴木英二会長)

##### ○受賞者挨拶：坂本龍三氏(北海道武蔵女子短大教授)

本来であれば名誉会長のもり先生の方からお礼の言葉を申し上げるところですが、少しおからだご不自由なので先輩の先生方を差しおいて一言お礼を申し上げます。それぞれ思いは様々でしょうから私がそれを代表して述べるというのは大変差し出がましいのですが、あえて申し上げれば本部や地区の理事の方の努力と皆様の支えがあってここまで来られたのでそれがなければこのような席につくことは出来なかったわけで、皆様に心よりお礼を申し上げたいと思います。先ほどから(総会を聞いていて)いざ討議になると活発な意見が出ていたようで、会費が少ないのではないかという意見も前々から出ていたのですが、本部で遠慮して出せなかったようです。私も台所はよく聞いているので前から上げなさい上げなさいと申していたんですが、今日まで実現していない。何事をやるにもいいかたは悪いがお金があるので、と同時に人の和が大事だと思います。これからますます人の和を大事に当協議会を發展させていって欲しいと願ってご挨拶と致します。(要旨)

#### ○式典終了

## 研修会 <OCLCとJ-BISC・バイブルズ>

昭和63年5月27日(木)午後3時 安田生命ホール

例年の総会終了後の研修会として、今年は紀伊国屋書店の協力により、標記のネットワークシステム、およびサービスシステムについて説明とデモンストレーションが行われた。OCLC(Online Computer Library Center)は、20ヶ国、7,000館の1,500万件にのぼるデータファイルを構築してサービスを開始し、J-BISC、バイブルズ等CD-ROM電子出版も多くの関心を集めている。参加者の熱心な質疑応答のうちに閉会時間となった。

## 10周年記念懇親会——功労者を囲んで——

総大会終了後、場所を新宿マイシティー内「プチモンド」に変えて、功労者を中心とした懇親会が開かれた。もり名誉会長も感慨深げに挨拶され、参加者も先輩の様々な思い出話に興味の尽きない様子であった。

## 短期大学図書館関係団体懇談会 —第4回—

標記懇談会が去る3月31日、日本図書館協会において行われた。出席者は公立短期大学図書館協議会、私立短期大学図書館協議会、日本私立短期大学協会図書館研究委員会、日本図書館協会短期大学図書館部会、欠席東京都私立短期大学図書館協議会。

まず日本図書館協会短期大学図書館部会長鈴木英二氏が開会のあいさつのおと出席者の自己紹介、つづいて各団体代表者から団体の紹介並びに昨年の活動報告と63年度計画について発表され、意見交換等有意義な会合がもたれた。

### 出版物案内

#### 『邦文文献を中心とした参考調査便覧』

編者：片山喜八郎(国学院大学栃木短大)

発行・申込先：書誌研究会・〒213 川崎市高津区久地  
1120 ライフイン玉川101 Tel 044-844-5899 価格 13,000円

この書誌は、本部役員(相談担当理事)・地区理事もへて、現在は顧問を務めておられる片山先生が、編集された力作です。なお、同書の母体となった『何かお探しですか?』は、第4回短大図書館全国研修会で、参考資料として配布されました。

#### 『図書館学の基礎』

著者：安部登己・菅原春雄

発行：杉山書店(電話 03(293)7607)

定価：2,800円

## ——地区理事大幅に交代——

会報21号で、昭和62~63年度の役員を紹介しましたが諸事情により、おもに地区理事が多く交代して新しい顔ぶれとなりました。欠員の本部役員も会長推薦で決まり63年度が動き出しております。こゝにあらためて全役員を紹介しますのでご協力よろしくお願い致します。

### <本部役員>

会 長 鈴木 英二(千葉経済短期大学図書館)  
顧 問 宮嶋 敬久(共立女子短期大学図書館)  
顧 問 吉岡 盤彦(相模女子大学短期大学部図書館)

常 任 理 事 安部 登己(聖徳学園短期大学)  
研 修 担 当 理 事 小町エミ子(桐朋学園大学短期大学部図書館)  
研 修 担 当 理 事 馬場 直子(立教女学院短期大学図書館)  
紀 要 担 当 理 事 小川 禮子(女子栄養短期大学図書館)  
会 報 担 当 理 事 川井依次子(東京文化短期大学図書館)  
会 報 担 当 理 事 菅原 春雄(文教大学女子短期大学部)  
事 務 局 担 当 理 事 網本 正己(調布学園女子短期大学図書館)  
事 務 局 担 当 理 事 佐々木真理子(共立女子短期大学図書館)  
研 修 担 当 理 事 安達 勉(実践女子短期大学図書館)  
(S. 63. 6. 28 付)

### <地区理事>

北 海 道 地 区 小林 純幸(静修短期大学附属図書館)  
東 北 地 区 森 芳三(羽陽学園短期大学附属図書館)  
関東・甲信越地区 毛利 和弘(日本経済短期大学図書館)  
東 海 ・ 北 陸 地 区 小形 一男(東海学園女子短期大学図書館)  
近 畿 地 区 坂上 恵子(大阪女子学園短期大学図書館)  
中 ・ 四 国 地 区 浜島 敏(四国学院短期大学図書館)  
九 州 地 区 渡邊 皓(熊本短期大学図書館)

### <顧 問>

森 清氏  
片山 喜八郎氏  
芝原 翠氏

### 『言語学・英語学関係基本文献目録』

内外の言語学・英語学関係の文献4027タイトルを収録収録範囲は19世紀から1986年6月までで、おもに日本語と英語の図書であるが、独語、仏語およびその他の言語を若干含む。東洋英和女学院短大図書館員編集

発行：私立短期大学図書館協議会

販売：新日本印刷(株) TEL 03(503)0428

価格：3,800円

## 昭和62年度会計決算及び昭和63年度会計予算

## 昭和62年度一般会計決算

## &lt;収入の部&gt;

勘定科目	予算	決算	差額	備考
会費収入	2,096,000	2,200,000	104,000	8,000 × 275
研修会参加費	470,000	755,500	285,500	参加費 580,000 懇親会費 175,500
雑収入	5,714	997	△4,717	
前年度繰越金	138,286	138,286	0	
合計	2,710,000	3,094,783	384,783	

## &lt;支出の部&gt;

勘定科目	予算	決算	差額	備考
専業費				
年次総大会	70,000	17,890	52,110	
全国研修会	510,000	670,560	△160,560	
会報	230,000	321,500	△91,500	
地区交付金	524,000	550,000	△26,000	
地区助成金	500,000	500,000	0	
I F L A会費	40,000	40,000	0	
会議費				
本部役員会	150,000	92,805	57,195	
理事会	150,000	128,386	21,614	
運営費				
交通費	170,000	160,000	10,000	
消耗品費	20,000	29,165	△9,165	
通信費	80,000	105,730	△25,730	
事務局費	30,000	30,000	0	
雑費	16,000	0	16,000	
予備費	220,000	0	220,000	
小計	2,710,000	2,646,066	73,943	
次年度繰越金	0	448,717	△448,717	
合計	2,710,000	3,094,783	△384,783	

## 昭和62年度・出版事業特別会計決算

## &lt;収入の部&gt;

勘定科目	予算	決算	差額	備考
売上収入	840,000	689,880	△150,120	書誌 388,000 7号他 301,880
広告収入	650,000	688,600	38,600	
雑収入	3,904	0	△3,904	
未収入金	0	-30,000	△30,000	
前年度繰越金	156,096	156,096	0	
合計	1,650,000	1,504,576	△145,424	

## &lt;支出の部&gt;

勘定科目	予算	決算	差額	備考
発送経費	100,000	43,500	56,500	
P R 経費	40,000	0	40,000	
印刷経費	1,490,000	1,556,600	△66,600	7号 856,600 書誌 700,000
予備費	20,000	0	20,000	
未払金	0	-220,000	220,000	
繰越金	0	124,476	△124,476	
合計	1,650,000	1,504,576	145,424	

## 昭和63年度一般会計予算

## &lt;収入の部&gt;

勘定科目	予算	備考
会費収入	2,280,000	8,000 × 285
研修会参加費	590,000	参加費 8,000 × 55 懇親会費 5,000 × 30
雑収入	1,283	預金利息他
前年度繰越金	448,717	
合計	3,320,000	

## &lt;支出の部&gt;

勘定科目	予算	備考
専業費		
年次総大会	70,000	
10周年記念式典	250,000	
全国研修会	630,000	
会報	260,000	
地区交付金	570,000	2,000 × 285
地区助成金	500,000	60,000 × 7 他
I F L A 会費	40,000	
会議費		
本部役員会	150,000	
理事会	150,000	
運営費		
交通費	160,000	10,000 × 16
消耗品費	20,000	
通信費	120,000	
事務局費	30,000	
雑費	200,000	
予備費	320,000	
合計	3,320,000	

## 昭和63年度・出版事業特別会計予算

## &lt;収入の部&gt;

勘定科目	予算	備考
売上収入	850,000	8号 350,000 書誌 500,000
広告収入	900,000	
雑収入	5,524	
未収入金回収	30,000	
前年度繰越金	114,476	
合計	1,900,000	

## &lt;支出の部&gt;

勘定科目	予算	備考
発送経費	100,000	
P R 経費	40,000	
印刷経費	1,000,000	8号
予備費	540,000	
未払い金支払い	220,000	
合計	1,900,000	

## 〔地区活動報告〕—22号以後—

## 〈北海道地区〉

会報22号に報告後特になし。

## 〈東北地区〉

◎今年度より、東北地区支部の事務局が山形女子短大から羽陽学園短大に移った。尚、昭和63、64年度の役員館は以下の通りである。

理事館	羽陽学園短大	(山形)
幹事館	山形女子短大	(山形)
監事館	聖霊女子短大	(秋田)
	三島学園女子短大	(宮城)

◎昭和63年4月より生活学園短大(岩手)が新たに加盟され、東北地区の加盟館はこれで14館となった。また加盟館の祇園寺学園短大(宮城)が宮城誠真短大に名称を変更。

◎今年度は、特に加盟館の拡充に力を入れるということで、未加盟館へアンケート調査を行った。反響はまずまずで、成果が上がることを期待している。

◎昭和63年度総会及び研修会は、11月下旬に山形で開催の予定である。

## 〈関東甲信越地区〉

## ○幹事会

第4回 昭和62年12月1日(目白学園)

1. 総会について
2. 第4回合宿研修会について
3. その他

第5回 昭和63年2月24日(目白学園)

1. 総会実施について
2. 合宿研修会について
3. その他

## ○総会と見学会

昭和63年4月21日 第2丸善ビル9階会議室

1. 活動報告
2. 決算報告
3. 活動方針について
4. 予算案について
5. その他

## 見学会

丸善『本の図書館』とゲーテンベルグ『42行聖書』特別展示。J-BISC(CD-ROM)のデモ。

## ○合宿研修会(6月30日~7月1日 一泊二日)

テーマ:「スタッフマニュアル作成の諸問題」

①パネルディスカッション(パネラー 若月博雄氏

(東横学園)二橋雅子氏(東京文化)木島伸子氏(東洋英和)

②講演会「QCの発想からマニュアル作成を考える」

金子憲治氏(ロイヤルホテル専務取締役)

③自由討議I(昼の部)II夜の部

④教養講座「史跡深訪」

場 所:浜松館山寺温泉「ロイヤルホテル」

参加者:33名

## 新規加盟館

①明の星女子短大図書館、②国際短大図書館、③武蔵野短大図書館、④川口短大図書館、⑤共栄学園短大図書館  
会勢93館

## 〈東海北陸地区〉

拡大幹事会(第3回)報告

日時:昭和62年10月1日(木) 12.00~13.00

場所:大垣女子短期大学

出席:8館12名(愛知淑徳・聖徳学園女子・仁愛女子  
中部女子・東海学園女子・名古屋・北陸学院・大垣女子)

## 議題

## 1. 総会議事運営について

司会を会場校(天野)、議長を開催地区幹事(木村)とした。

## 2. 研究会について

(1) フリーターキング「館員教育」について

司会進行係を森(大垣女子)とした。

(2) 「オリエンテーションについて」

司会進行係を中(中部女子)とした。

(3) 「図書館利用指導について」

司会進行係を長沢(聖徳学園女子)とした。

## 3. 交流会のテーマおよび運営について

(1) 図書館の機械化導入状況

(2) 資料選書

(3) 貸出方式

の三点とした。

## 4. 研修会開催について

日時:11月30日(月)

場所:愛知淑徳大学・同短期大学

演題:「情報化社会の中の大学図書館」

講師:同上大学文学部図書館情報学科

津田良成教授

## 5. 「会報19号」の編集方針について

内容は総大会と研修会とし、特集記事は組まな

い。ページ数35頁前後、発行予定は2月。

なお、上記事項は前号記載分と相前後するのでご諒承されたい。

#### 研修委員会（第3回）

日時：昭和63年1月12日（水） 13.00～17.00

場所：愛知淑徳短期大学附属図書館

出席：6館8名（聖徳学園女子・中部女子・名古屋文化女子・東海学園女子・愛知淑徳・大垣女子）

#### 議題

##### 1. 研修会（昭和62年11月30日）について

###### (1) 研修会の記事について

記事執筆者を名古屋文化（永濱）とした。内容として研修会のテープおこしに事前にとったアンケートの中で関連する項目を取り入れる。

###### (2) アンケート結果を地区全館に配布（東海学園女子）

##### 2. 反省

###### (1) テーマについて充分討議すること。

###### (2) 司会がスムーズにできるように助言者をつけること。

#### 北陸部会活動報告

##### 定例会議

日時：昭和62年6月29日（月） 11.00～15.00

場所：仁愛女子短期大学附属図書館 福井学舎本館

出席：8館13名

議長：幹事館 同上館長 関 秀華

##### 議題

1. 昭和61年度事業報告および決算報告
2. 昭和62年度事業計画および予算案  
研修会計画（10月開催予定）各館の課題事項についての研究討議

##### 3. 幹事館のローテーションの決定

昭和63年度	金城短期大学
" 64 "	洗足学園魚津"
" 65 "	星陵女子 "
" 66 "	敦賀女子 "
" 67 "	金沢女子 "
" 68 "	富山女子 "
" 69 "	北陸学院 "
" 70 "	仁愛女子 "

##### 4. 各館の実状交換

#### 研修会

日時：昭和62年10月16日（金） 10.30～14.50

場所：仁愛女子短期大学附属図書館 武生分学舎分館

出席：8館13名

議長 同上館長 関 秀華

#### 研究討議

下記各館の課題につき討議

図書館運営委員会規定について	富山女子短大
図書館資料の予算配分と視聴覚資料費の割合	同上
視聴覚資料の整理方法について	同上
国立国会図書館貸出図書返却送付の負担について	寄贈図書の整理方法について 敦賀女子短大
学生図書委員会の有無とその役割、図書館との関係	追録の整理について 北陸学院
図書選択方法と複本の扱いについて	金沢女子短大
貸出方法について利用者への配慮と事務処理など	星陵女子短大
参考図書扱いの基準と配置方法	仁愛女子短大
	見学会

今立町「和紙の里会館」および和紙工場の見学、参加者各自色紙の製作も行った。

昭和62・63年度会長校引継ぎ

日時：昭和63年3月3日（木） 10.00～

場所：東海学園女子短期大学図書館

#### 議題

1. 次期（63・64年度）役員の委嘱状について
2. 新役員の分担について
3. 次年度（63年度）の事業計画、予算について
4. 会長校（事務局）の業務について
5. その他

昭和63年度第1回幹事会

日時：昭和63年4月28日（木） 11.00～15.00

場所：東海学園女子短期大学図書館

出席：

地区別	地区幹事	推薦幹事
北 陸	金沢女子短大 （瀬川隆）	洗足学園魚津短大 （久津谷俊行）
三 岐	東海女子短大 （児玉孝乃）	大垣女子短大 （木村一夫・天野信定）
愛 知	愛知女子短大 （林幸和・浅野昌章）	名古屋短大 （森野貞次郎）
名古屋	名古屋女子文化短大 （欠席）	東邦学園短大 （森下恵子）

#### 議題

1. 昭和62年度事業報告・決算報告および監査
2. 昭和63年度事業計画案・予算案
3. 新規加盟館承認の件（南山短期大学）

4. 幹事担当業務の件
5. 会費、会報誌代納入の件
6. 総大会の件
7. 研修会の件
8. 会報発行の件
9. 職員名簿発行の件
10. 研修、編集両委員打ち合わせの件
11. その他

#### 昭和63年度第2回幹事会

日時：昭和63年7月8日（金） 11.00～15.00

場所：東海学園女子短期大学図書館

出席：

	〔地区幹事〕	〔推薦幹事〕
北陸地区	金城短大 (北野良子)	洗足学園魚津短大 (久津谷俊行)
	小中智子)	
三岐地区	東海女子短大 (野々村一美)	大垣女子短大 (木村一夫)
愛知地区	愛知女子短大 (林幸和・鷹羽 正江・渡辺みゆ き)	名古屋短大 (森野貞次郎)
名古屋地区	名古屋女子文化短大 (永濱美砂子)	東邦学園短大 (森下恵子)

議題：

1. 総大会〔10月7日（金）〕の件
  - 1-1 総大会当日のスケジュール
  - 1-2 研究会の持ち方  
アンケート「短大における資料収集の現状と今後の課題」についての検討ほか
  - 1-3 遠隔地参加者の宿泊について
2. 研修会の件 上記「アンケート」の継続  
開催地 高山短大
3. 会報発行の件 発行時期 昭和64年2月上旬  
部数 130部  
内容 総会・研修会・見学会他
4. 日本図書館協会からの図書館調査票について
5. 研修・編集両委員会打ち合わせについて
6. その他

以上

#### <近畿地区>

昭和63年度事業計画

総会 (予定)

研修会 (予定)

図書館見学 (予定)

#### <新加盟館紹介>

○大阪信愛女学院短期大学図書館

近畿地区加盟館63館（93館中、66.3%）

#### <昭和63年度総会>

日時：昭和63年5月14日（土） 14.00～15.00

場所：帝塚山短期大学図書館

参加者：33館50名

会長館挨拶：亀田 正雄（帝塚山短期大学）

議長選出：柏田 雅明（帝塚山学院短期大学）

議題：

1. 昭和62年度会報報告・活動報告
2. 昭和62年度決算報告 承認
3. 同監査報告 承認
4. 昭和63年度新役員 承認
5. 昭和63年度事業計画案 承認
  - (1) 5月14日 総会・第1回研修会
  - (2) 6月～7月 図書館見学（見学館未定）
  - (3) 10月 第2回研修会（内容未定）
  - (4) 11月～12月 図書館見学（見学館未定）
6. 昭和63年度予算案 承認
7. その他

#### <昭和63年度新役員>

会長館 大阪女子学園短期大学図書館（坂上 恵子）

幹事館 大阪女学院短期大学図書館（坂元 恭子）

〃 大谷女子短期大学図書館（前川 和子）

〃 帝塚山短期大学図書館（蔭山 久子）

監査館 大阪女子短期大学図書館（橋元 澄江）

#### <第19回研修会>

日時：昭和63年5月14日（土） 15.00～16.30

場所：帝塚山短期大学図書館

参加者：36館56名

講演 「当館におけるオフコンによる業務処理」

講師 谷嶋正彦氏（大阪信愛女子短期大学図書館）

#### <図書館見学会>

天理大学図書館・天理大学附属天理参考館

日時：昭和63年7月7日（木） 13.00～17.00

参加者：加盟館 29館 46名

未加盟館 9館 12名

合計 38館 58名

#### <幹事会>

昭和63年度

第1回：昭和63年6月2日（木） 10.00～13.00



## <中国・四国地区>

昭和63年度第1回役員会

日時：2月26日（金）

場所：高松短期大学図書館

- 議題：1. 役員の分担について  
2. 地区の運営について

昭和63・64年度地区役員

会長館：四国学院短期大学図書館 浜島 敏

幹事館：瀬戸内短期大学図書館 伊佐 良信

監査館：高松短期大学図書館 高橋 茂雄

昭和63年度事業計画

役員会：10月予定

総会 } 12月予定  
研修会 }

新規加盟館

香川県明善短期大学図書館

香川短期大学図書館

会勢

29館

## <九州地区>

九州地区協議会の歩みは前22号で詳細に紹介されているので、昭和63年度開催された協議会並びに研修会についてご紹介したい。

昭和63年4月21日（木）パシフィックホテル沖縄で加盟29館中11館19名の参加のもとに行われた。

〔報告事項〕

1. 昭和62年度事業並びに決算報告、監査報告

〔審議事項〕

1. 昭和63年度事業計画並びに予算案について  
A. 事業については来年北九州地区に於て協議会総会・研修会を開催する。  
B. 予算については「雑誌総合目録」第二版の印刷・製本費の負担方法を中心に審議が行われ加盟館で最低2冊は購入、協議会の事業費より支出および加盟館以外で希望する館があれば頒布することが決定した。

〔研修会〕

講演 演題 「沖縄の歴史と文化」

講師 仲地 哲夫氏

沖縄国際大学 文学部助教授

同大学 南島文化研究所専任所員

〔事例発表〕

1. コンピューター導入の一事例  
大城 宜武氏

沖縄キリスト教短期大学 図書館長

2. 新しい図書館の建設について

大瀬 忠治氏

鹿児島純心女子短期大学 図書課長

〔協議題〕

1. 加盟館間における相互協力の方法について  
九州龍谷短期大学  
2. 雑誌総合目録作業における各館の役割分担  
九州大谷短期大学

〔承合事項〕

1. 消耗品扱いの資料の範囲について  
2. 閲覧時間の延長について  
鹿児島短期大学

以上

## 出版物の紹介

九州地区の協議会編集による九州・沖縄地区私立短期大学図書館所蔵の「雑誌総合目録」第二版が'88.4に発行された。

ご希望の館は下記の図書館までお申出下さい。

〒852 長崎市三ツ山町235  
純心女子短期大学図書館  
TEL 0958-46-0084  
1部 ￥3,000

## 短期大学図書館研究第9号 —原稿募集—

『短期大学図書館研究』第9号の原稿を募集しています。皆様の積極的な御投稿をお待ちしています。

図書館に関する研究論文、日常業務に関する調査報告、書誌、文献目録、索引、その他短期大学図書館に関する情報・ニュース等自由なテーマでご投稿下さい。

原稿枚数：指定原稿用紙（22字×15字）30枚前後

原稿締切：昭和63年10月末日

投稿宛先：〒170 東京都豊島区駒込3-24-3

女子栄養短期大学図書館 小川 禮子

電話 03(576) 2130（直通）

なお、詳しい原稿募集要項、執筆要項は、同誌第8号の巻末をご参照下さい。

## —事務局報告—

△ 会勢	昭和63年 5 月末日現在館数		
北海道	18	東海・北陸	39
東北	14	近畿	63
関東・甲信越	90	中・四国	27
		九州	29
総計	280	館	

## △ 新規加盟館紹介 (22号掲載分以降)

## 東北地区

○生活学園図書館 (岩手県・盛岡市)

## 関東・甲信越地区

○明の星女子短大図書館 (埼玉県・浦和市)

○武蔵野短大図書館 (埼玉県・狭山市)

○共栄学園短大図書館 (埼玉県・春日部市)

○国際短大図書館 (東京都・中野区)

○川口短大図書館 (埼玉県・川口市)

○松蔭女子短大図書館 (神奈川県・厚木市)

## 東海・北陸地区

○敦賀女子短大図書館 (福井県・敦賀市)

○岐阜医療技術短大図書館 (岐阜県・関市)

## 近畿地区

○関西鍼灸短大図書館 (大阪府・泉南郡)

○関西女学院短大図書館 (兵庫県・三木市)

○大阪信愛女学院短大図書館 (大阪市・城東区)

## △ 会議

## I. 昭和63年度全国理事会

日時: 昭和63年 5 月26日(木) 14:00~17:00

会場: 新大久保 フロンティア会館

出席: 地区理事および本部役員

会長挨拶, 自己紹介, 各地区報告につづき, 総会の議題に関して討議した。

## 議題:

1. 昭和63年度会勢・事業報告
2. " 決算報告
3. " 会計監査報告
4. 昭和63年度事業計画および予算案
5. 10周年記念行事
6. その他

## II. 本部役員会

昭和62年度第7回本部役員会

昭和63年 3 月17日(木) 14:00~17:00

日本図書館協会

## 議題:

1. 「会報」22号の件 (継続)

2. 「短大図書館研究」8号の件 (継続)
3. 10周年記念事業の件
4. その他

昭和63年度第1回本部役員会

昭和63年 5 月10日(火) 14:00~17:00

日本図書館協会

## 議題:

1. 昭和63年度総大会の件
2. 「短大図書館」8号の件 (継続)
3. 「会報」23号の件
4. 第6回短大図書館全国研修会の件
5. 10周年記念行事の件 (継続)
6. 役員補充の件
7. その他

昭和63年度第2回本部役員会

昭和63年 6 月28日(火) 14:00~17:00

日本図書館協会

1. 第6回短大図書館全国研修会の件 (継続)
2. 「会報」23号の件 (継続)
3. 「短大図書館研究」9号の件
4. 役員補充の件 (継続)
5. その他

## △ 役員変更

## I. 地区理事

- |          |                  |
|----------|------------------|
| ○東北地区    | 森 芳三 (羽陽学園短大)    |
| ○東海・北陸地区 | 小形 一男 (東海学園女子短大) |
| ○近畿地区    | 坂上 恵子 (大阪女子学園短大) |
| ○中・四国地区  | 浜島 敏 (四国学院短大)    |
| ○九州地区    | 渡辺 皓 (熊本短大)      |

## II. 本部役員

- 安達 勉 (実践女子短大)
- 渡辺 敏一 辞任

## ◁ 編集後記 ▷

会報23号をお届け致します。前号の特集号に引続き、10周年記念式典の記事が、通常の号とは違った印象をかもし出しているかも知れません。記事、原稿をまとめながら、あらためてこの協議会を長年支えてこられた関係者の方々と、加盟館の情熱が伝わってくるような気がいたしました。誰に“ハッパをかけられる”わけでもないのですが、次号も頑張ろうという気持ちになるから不思議です。非力な編集者に良きアドバイスをお願い致します。

(川井)